

令和 6 年度

## 前 期 日 程

# 中國語問題

### 【注 意】

1. 問題冊子及び解答用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
2. 受験番号は、各解答用紙の受験番号欄に正確に記入すること。
3. 問題冊子のページ数は、表紙を除き 9 ページである。ただし、最初のページは白紙である。脱落している場合は直ちに申し出ること。
4. 解答用紙は表紙を含めて 6 枚である。
5. 解答は、解答用紙の指定されたところに記入すること。枠からはみ出してはいけない。
6. 問題冊子の余白は、適宜下書きに使用してよい。
7. 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
8. 問題冊子は持ち帰ること。

## I. 以下の文章を読んで、問い合わせに答えなさい。

日本人从小就对边界效应 ①ěr rú mù rǎn、身体力行。而边界效应，也反映在如何进行“时场”判断上。这里的“时”指时间，“场”指场合。日常生活中不断转换时场，需要个人拥有 ②zhǔnquè wú wù 的判断力。这个其实并不简单。相信我们都曾有过“茫然 ③ bù zhī suǒ cuò”的情况，这就是日本人所说的“对时场失去了判断”。另外，在各种时场平行共存的环境里，也需恪守边界原则，不随性“跨界”，不打乱(a)秩序。

关于边界原则，我身边有过一个非常典型的事例。

A [进大学工作之前，我曾经在一一所国际学校教汉语。那所学校规模比较大，职员也不少。有一次，一个和我(b)相处得不错的事务员提出想跟我学习怎么擀皮儿、包饺子，我同意了。结果听到这个消息的其他职员也提出要一起学，人多力量大嘛，况且大家对中国的饮食文化那么感兴趣，我哪有不答应的理由呢？]

那是一个周六，上午 10 点在学校的“(c)调理室”。日本的学校一般都有“调理室”，用于上(d)烹饪课。当日，呼啦呼啦集结了二十来个人，男男女女，各具特点。日本人非常喜欢吃饺子，只是大都是在店里吃，很少自己擀皮儿，勤快点儿的会买皮回来自己包，但铁定是 ④qiān piān yī lù 的“国民馅儿”——洋白菜外加韭菜猪肉馅，也铁定是 ⑤ jǐnguó yīzhì 的吃法——锅贴，会自己和面擀皮的日本人可谓 ⑥fèng máo lín jiǎo。

看着摆成一堆的芹菜、萝卜、鸡蛋、葱姜、肉末、面粉，日本同事(e)傻眼了：这些个，我们，怎么办？

我给二十多个人分了组并交代了工作程序：洗菜的、切菜的、和面的、负责按照(f)菜谱拌馅儿的。菜洗完后切，切完后拌，和面小组和面、醒面，之后所有小组集结起来一起包。

B [话一说完，二十多个人立刻各自归组，各就其位。洗菜小组洗菜时，切菜小组将菜刀、案板、抹布摆得整整齐齐，和面小组拿出我发给他们的配方，精准地量水和面。洗好的菜一端上操作台，切菜小组便围上去操刀切菜，同时洗菜组成员坐下小憩。几个小组互不干涉、交集。]

其间，一个平时不大进(g)厨房的男士被同组成员指出菜切得过粗，于是他高高举起手臂大声说：“我切菜技术很烂，有没有人愿意跟我换一下，比如我来和面，你来切菜。我切菜不行，但力气很大，和面没问题！”这时，和面小组的一位女士也举手回答：“我跟你换，我切菜(h)在行！”

如此这般，人员进行换组或换位，边界线发生变更或微调整时，他们会让所有人都知道，以此保证时场秩序井然。

在整个过程中，各小组成员自发而严格地恪守着我给他们指定的“空间”和“身份”，没有人为了加快进度而用“我来帮忙”这样的善意打破小组界限或随意窜组，也没有人在作业过程中随意休息，每个人都在各自的“空间”里倾力而为，不欺不瞒。

C [其间有个英国老师经过“调理室”，看到螺丝钉一般在各自岗位上发光发热的日本人，看到饺子会运转得像一台精密机器，他惊诧不已，跑进来问我：“你用了什么(i)魔法，让他们这么服从你？！”]

D [如果说有魔法的话，那就是让日本人各得其所，找到(j)着落点，只要这样，他们就会各就其位，表现出完美的协作和团队精神。]

(卢尤《日本的细节》，江苏凤凰文艺出版社，2022，一部改编)

- (1) 本文中にある (a)～(j) の語句の発音をピンインで表記しなさい。
- (2) 本文中でピンイン表記されている①～⑥の語句を簡体字で書きなさい。
- (3) 本文で述べている“境界效应”とは具体的にどのようなことを指すか、50字以内の日本語で説明しなさい。
- (4) 本文の A～D を日本語に訳しなさい。

II. 次の文章を読んで、下の問い合わせに答えなさい。解答は日本語によること。

**著作権の関係により、公開しません。**

**著作権の関係により、公開しません。**

**著作権の関係により、公開しません。**

# 著作権の関係により、公開しません。

- (1) 下線部①に「元代之前，敦煌是古丝路上最大的“旱码头”之一。」とあるが、そのように表現される理由を答えなさい。
- (2) 莫高窟を管理する組織の名称、管理の目標、そのような目標を掲げる理由、またその管理の方法について、本文に即して具体的に答えなさい。
- (3) 莫高窟の飛天が人々にうち捨てられるようになった時期、およびその理由について、本文に即して具体的に答えなさい。
- (4) 下線部②「把飞天请到人间」とはどのようなことを指しているか。具体的に答えなさい。
- (5) 下線部③「如今，这些大城市的老百姓，头一次看到了千几百年前的远在莫高窟里的敦煌壁画的样子。」とあるが、これは具体的にはどのようなことを指して言っているか。答えなさい。
- (6) 下線部④に「回“娘家”」とあるが、これは具体的にはどのようなことを指して言っているか。答えなさい。
- (7) 下線部⑤「在莫高窟看不清楚的飞天，个个在这里都灿烂起来了。」について、それは具体的にはどのようなことに対する表現であるか。特に「看不清楚」と「灿烂起来了」との対比に注意しながら本文に即して説明しなさい。
- (8) 下線部⑥「这正是当代敦煌工匠的初心。」の「这」が指す内容について、本文に即して具体的に答えなさい。

III. 以下の文章を読んで、下の問い合わせに答えなさい。解答は簡体字で記すこと。

①新型コロナウイルスの中でも変異株が荒らし回っているこのところ、毎年秋に開かれる日本音楽コンクールと全日本学生音楽コンクールに関して、質問を受けることが多い。

確かに世界中のコンクールが延期や中止、オンライン化など激震に見舞われている。日本最高峰の日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクールがどうなるかは多くの関心を呼ぶところであろう。

現在のところ、両方のコンクールとも予選が順調に行われている。そしてうれしいことに、日本音楽コンクールの東京オペラシティで開かれる本選（10月23日＝バイオリン、24日＝ピアノ、25日＝クラリネット、26日＝声楽、27日＝トランペット）も、全日本学生音楽コンクールのサントリーホールブルーローズで開かれる東京大会の本選（10月14～19日）も、収容人数の50%を上限に観客を入れて開かれる。聴衆は、若い才能が音楽界に飛び立つ瞬間をともにすることができるのである。

②この一年、オンライン化が劇的に進み、演奏をネットで聴くことは普通になった。これまでなら考えられなかつた現象も生じている。例えば、オンラインのため、現場に行かずしてコンクールに参加できることになり、ヨーロッパとアメリカで同時期に開かれているコンクールに同時出場し、なんと両方に入賞する事例が生じたのである。コンクール関係者の間では、今後は「当コンクールを受けている間は、他のコンクールを受けることを禁ずる」というような一文を付記するべきか、協議もされている。

そのようにオンラインは格段の進歩を見せているが、音楽ファン、関係者、参加者の多くが、できるなら映像での聴取や審査は避けたいと願っていることは明らかである。

オンラインシステムは驚異的なレベルに達しているが、しかし、「生（なま）」の音楽とは別物であり、やはりクラシック音楽は「生」でなければ、細やかなニュアンスは基本的に伝わらないということをほとんどの音楽家が指摘する。

予選は現在、日本音楽コンクールが東京・トップホール、全日本学生音楽コンクールが東京オペラシティのリサイタルホールで開かれているが、応募者や審査員の手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保は当然のこと、弾かれたピアノは、1人の演奏が終わって舞台袖に引き揚げるたびに、調律師と係が舞台に出てピアノの鍵盤や椅子を拭くなど感染対策を徹底している。

予選を通過した精銳が全力を傾ける本選の証言者となることをお勧めしたい。

（梅津時比古、『週刊エコノミスト』、2021.9.28号、pp.104-105掲載）

(1) 下線部①～②の部分を中国語に訳しなさい。

(2) オンラインによる音楽コンクール開催の是非について、関係者はどのように考えていると筆者は述べているか。また、その理由はどのようなものか。本文に即して中国語で答えなさい。

(3) 本文では音楽コンクールの予選の際に、どんな感染対策がとられていると言っているか。中国語で答えなさい。

(4) 記事の内容にふさわしい中国語によるタイトルを、自分で考えて付けなさい。